当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】
神奈川県循環器救急患者の現状と予後に関する研究（神奈川循環器救急 Registry）

【目的】
神奈川県全体を網羅する循環器救急レジストリーを立ち上げることにより、特にこれまでデータが少ない心肺停止例を含む重症心筋梗塞の詳細な実態等を明らかにし、今後の急性心筋梗塞診療の質の向上や死亡率の低下に貢献することを目的として行います。

【対象】
発症 24 時間以内に急性心筋梗塞（ST 上昇型、非 ST 上昇型）で当院に来院した患者さん
（心肺停止症例も含む）

【方法】
診療記録より当院研究担当医師がデータを調査票へ記載し、電子メールにて送付します。送付された情報は研究代表者の所属する昭和大学藤が丘病院 循環器内科で管理・保管され解析を行い、学会発表や論文として公表されます。

【個人情報の取り扱い】
収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】
診療記録（年齢、性別、来院日、受診形態、発症時刻、合併症、血圧/脈拍、心筋梗塞の種類・部位・既往、治療方法、転帰 等）

【研究期間】
倫理委員会の承認が得られてから永年

【研究組織】
研究代表者：昭和大学藤が丘病院　循環器内科　鈴木 洋

【研究実施機関】
昭和大学藤が丘病院、聖マリアンナ医科大学、北里大学病院、東海大学医学部付属病院、横浜市立大学附属市民総合医療センター、日本医科大学武蔵小杉病院、関東労災病院、横浜栄共済病院、湘南鎌倉総合病院、国立病院機構横浜医療センター、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院、横須賀共済病院、川崎市立川崎病院、藤沢市民病院、小田原市立病院、横浜市立市民病院、横浜労災病院、横須賀市立うわまち病院、神奈川県立循環器呼吸器病センター、けいゆう病院、菊名記念病院、昭和大学横浜市北部病院、横浜総合病院、横浜中央病院、横浜市立みなと赤十字病院、済生会横浜南部病院、横浜市立大学附属病院、横浜南共済病院、国際親善病院、聖隷横浜病院、長津田厚生病院、神奈川県立汐見台病院、聖マリアンナ医科大学東横病院、川崎幸病院、総合高津中央病院、川崎市立多摩病院、新百合ヶ丘総合病院、AOI 国際病院、日本鋼管病院、帝京大学医学部付属溝口病院、川崎協同病院、総合新川橋病院、横須賀市立市民病院、国立病院機構相模原病院、相模原中央病院、茅ヶ崎市立病院、湘南東部病院、平塚共済病院、秦野赤十字病院、伊勢原協同病院、大和市立病院、小田原循環器病院、足柄上病院、大和成和病院 他

【当院の研究責任者】
循環器内科　山川 裕之

【連絡先】
横浜市立市民病院　〒240-8555　横浜市保土ケ谷区岡沢町 56
電話 045-331-1961（病院代表）　循環器内科　山川 裕之

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。
また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。